YAMADA

保 証 書

持込修理

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

電気ケトル	品　番　YU-K06A1
★お客様お名前　　様	
★ご住所　〒　　★電話番号（　　）　－	

保証期間 ★お買上げ日　　年　　月　　日から 本体……1年間	★取扱販売店名, 住所, 電話番号

★印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

お買上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買上げの販売店が無料修理いたしますので、商品と本保証書をご持参ご提示のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。

1．保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
　イ．使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
　ロ．お買上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
　ハ．火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
　ニ．業務用としての使用、車両・船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
　ホ．本書の提示がない場合。
　ヘ．本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
　ト．消耗部品の交換
　　仕様変更　} など
2．保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料や、出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
3．ご転居の場合は事前にお買上げの販売店にご相談ください。
4．ご贈答品等で本書に記入してあるお買上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、下記の「お客様相談室」にお問い合わせください。
5．本書は日本国内においてのみ有効です。　Effective only in Japan.
6．本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

●修理メモ

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「お客様相談室」にお問い合わせください。

●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、10 ページの「修理サービスについて」の項をご覧ください。

見本

株式会社ヤマダ電機

【お客様相談室】TEL 0120-258-260（無料）

〒370-0841　群馬県高崎市栄町1番1号

受付け時間：午前10時～午後9時（休日：元旦のみ）

取扱説明書

電気ケトル

品番 YU-K06A1

YAMADA

一般家庭用
（業務用としては使用しないでください）

保証書付（裏表紙）

お買上げまことにありがとうございます。

- この「取扱説明書(保証書付)」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
  お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。
  特に1～4ページの「**安全上のご注意**」を必ずお読みください。
- この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
  This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

この商品は湯沸かし専用です。
保温機能はついていません。

HERB Relax

取扱説明書（保証書付）・本体には商品の色記号の表示を省略しています。
包装箱に表示している品番の（　）内の記号が色記号です。

もくじ

ページ

安全上のご注意 …… 1～4
使用上のご注意 …… 4
知っておいていただきたいこと …… 4
各部のなまえとはたらき …… 5
ご使用方法 …… 6～7
お手入れのしかた …… 8
故障かな？と思ったら …… 9
愛情点検 …… 9
仕　様 …… 9
修理サービスについて …… 10
保証書 …… 裏表紙

特　長

●倒れても湯がこぼれにくい	転倒湯漏れ防止構造
●お手入れカンタン	ステンレス内容器&広口
●注ぎやすい	傾斜ハンドル

安全上のご注意

必ずお守りください

3ページへつづく

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。その表示と意味は、次のようになっています。

●この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、2つに区分しています。

⚠ **警告**	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
⚠ **注意**	人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

●本文中の絵表示の意味です。

禁止 ⃠ は、してはいけない「**禁止**」の内容です。	一般的な禁止　分解禁止　ぬれ手禁止 水ぬれ禁止　接触禁止
強制 ● は、必ず実行していただく「**強制**」の内容です。	必ず行う　さし込みプラグを抜く

⚠ 警　告

異常・故障時には、直ちに使用を中止する

そのまま使用すると、発煙・発火、感電、けがをするおそれがあります。

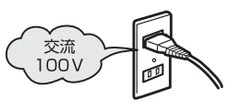
＜異常・故障例＞

- 電源コードやさし込みプラグがふくれるなどの変形や変色、損傷している。
- 電源コードの一部やさし込みプラグが、いつもより熱い。
- 電源コードを動かすと通電したり､しなかったりする。
- 本体部がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いニオイがする。
- 本体から水漏れする。
- その他の異常や故障がある。

※すぐにさし込みプラグを抜いて、お買上げの販売店へ点検、修理を依頼してください。

電源は交流100Vのコンセントを使用する

火災・感電の原因となります。



上ぶたを確実につける

倒れたときに湯が流れ出て、やけどをするおそれがあります。

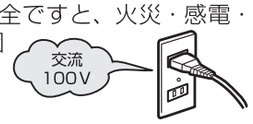
コンセントは単独で使用する

定格15A以上のコンセントを単独で使う。

他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して、発火することがあります。

さし込みプラグは、コンセントの奥まで確実にさし込む

さし込みが不完全ですと、火災・感電・ショートの原因となります。



さし込みプラグを持って抜く

さし込みプラグを抜くときは､電源コードを持たずに必ず先端のさし込みプラグを持って引き抜く。

感電やショートして、発火することがあります。

さし込みプラグは清潔にする

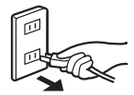
さし込みプラグは､刃および刃の取付面にほこりや水分が付着している場合は、乾いた布でふく。

火災の原因となります。

⚠ 警　告

使用後は必ず電源スイッチを切り、さし込みプラグをコンセントから抜く

火災や事故の原因となります。



ぬれた手でさし込みプラグを抜きさししない

感電やけがをすることがあります。

注ぎ口・蒸気口に手を触れない

やけどをするおそれがあります。特に乳幼児にはさわらせないよう、ご注意ください。

電源コードを乱暴に扱わない

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、通電したまま束ねたり、熱器具に近づけたりしない。

また､重い物をのせたり､挟み込んだりしない。

電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

本体接続部や電源スタンド接続部や、さし込みプラグをなめさせない

感電やけがの原因となります。特に乳幼児にはさわらせないよう、ご注意ください。

子供だけで使わせない

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。

やけど・感電・けがをするおそれがあります。

上ぶたを勢いよくつけない

湯がふきこぼれ、やけどのおそれがあります。

水につけたり、水をかけたりしない

感電・ショートのおそれがあります。

食器洗い機や食器乾燥器を使わないでください。故障や変形の原因となります。

改造はしない

改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。

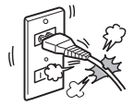
火災・感電・けがの原因となります。

修理は、お買上げの販売店または、当社の「お客様相談室」にご相談ください。

コードが傷んだときは使用しない

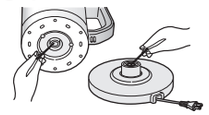
電源コードやさし込みプラグが傷んだり、コンセントのさし込みがゆるいとき使用しない。

発火・感電・ショートの原因となります。



本体接続部や電源スタンド接続部(金属部)にピンや金属片をさし込んだり、ゴミを付着させない

発火・感電・ショートの原因となります。



水以外の物を沸かさない

牛乳・コーヒー・お茶・酒・レトルト食品等を入れて使用しないでください。

異物がつまったり、焦げ付きや内容器の変色、ふき出してやけどのおそれがあります。

直火(ガス台など)や電気ヒーター、IH調理器などの上にのせない、沸かさない

火災の原因となります。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 警　告

保冷用（氷を入れるなど）には使用しない

内蔵の電気部品に水や露がつき、感電・故障の原因となります。

蒸気口にふきんや物を置かない

湯がふきこぼれ、やけどのおそれがあります。

満水目盛以上の水を入れない

湯がふきこぼれ、やけどのおそれがあります。

本体を転倒させない

湯が流れ出て、やけどのおそれがあります。

⚠ 注　意

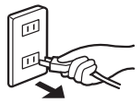
お手入れは冷めてから行う

高温部に触れてやけどのおそれがあります。

電源コードが破損した場合には、危険が生じないようにするために、お買上げの販売店または、当社の「お客様相談室」にご連絡をいただき、コード交換を行う

使用しないときは、さし込みプラグを抜く

やけどやけが、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。



使用中や使用後しばらくは本体や上ぶたに触れない

やけどの原因となります。

上ぶたをはずすとき出る蒸気に触れない

やけどの原因となります。

業務用として使わない また、不特定多数の人が使う場所に置かない

連続過負荷による故障のおそれがあります。

専用の電源スタンド以外は使用しない また、電源スタンドを他の機器に転用しない

故障・発火の原因となります。

壁や家具の近くでは使用しない

キッチン用収納棚などをお使いのときは、中に蒸気がこもらないようにする。

蒸気により、壁や家具を傷める原因となります。

本体を持ち運ぶときは、上ぶたの開閉つまみに触れない

上ぶたがはずれて、やけどやけがをすることがあります。

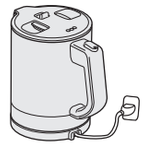
⚠ 注　意

不安定な場所で使用しない

不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない。
火災・やけど、テーブルや敷物の変色・変形の原因となります。

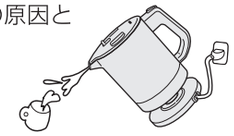
空だきはしない

水が入っていないときは、電源をONにしないでください。
故障のおそれがあります。



湯沸かし中は、お湯を注がない

お湯が飛びちり、やけどの原因となります。



水や火気の近くで使用しない

感電・漏電・故障や製品の変形・変色の原因となります。

使用上のご注意

●湯沸かしするときは、内容器に水やお湯が入っていることを確認する

空だきの原因となります。

●湯沸かし直後は上ぶたをはずさない

たくさんの蒸気が出て、やけどの原因となります。

●空だき防止装置が作動したときの処置方法

本製品には空だき防止装置が内蔵されています。空だきをすると、過熱による故障を防ぐために「ヒーター」への通電を自動的に切ります。

処置方法は・・・

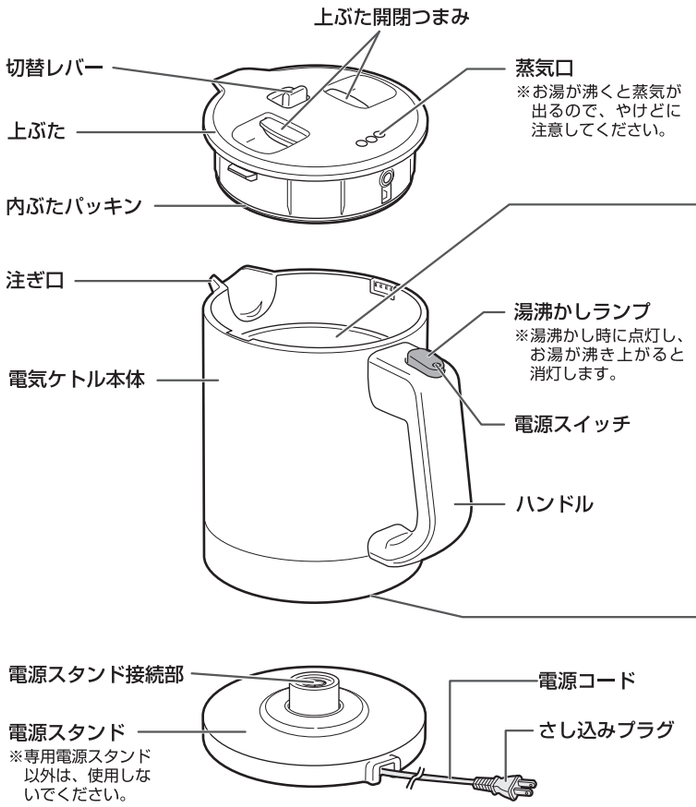
1. さし込みプラグを抜く。
2. 電気ケトル本体を電源スタンドから離す。
3. 電気ケトル本体を冷やす。(室温によっては冷えるまでの時間が長くなります。)
4. 内容器に水を入れ、6ページの**「ご使用方法」**の手順に従って使用する。

知っておいていただきたいこと

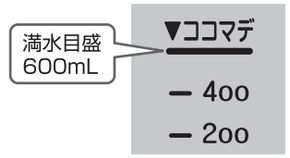
- 本製品は、電気ケトル本体と電源スタンドのセットになっています。
  ※電源スタンドと電気ケトル本体は、必ず専用のもの(品番 YU-K06A1)をセットで使用してください。
- 電源スイッチを入れないと作動しません。
- 水以外のものは入れないでください。
  市販の水質改質材（炭など）やミネラル添加剤を入れないでください。

各部のなまえとはたらき

●本製品は、電気ケトル本体と電源スタンドのセットになっています。



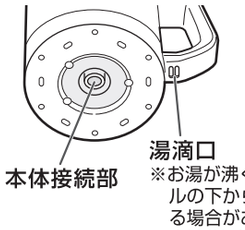
満水目盛(内容器)



※満水目盛以上水を入れないでください。
入れすぎると注ぎ口や蒸気口よりお湯がふきこぼれることがあります。

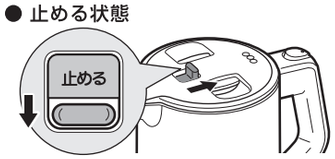
本体接続部

※本体底面をぬらさないでください。
(本体に水が入り、故障の原因となります。)



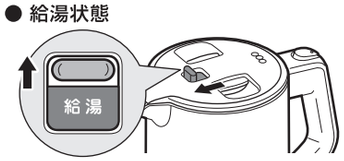
切替レバー

● 止める状態



使用しないときや湯沸かし時は、切替レバーをスライドさせ、**「止める」**にしてください。

● 給湯状態



お湯を注ぐときは、切替レバーをスライドさせ、**「給湯」**にしてください。

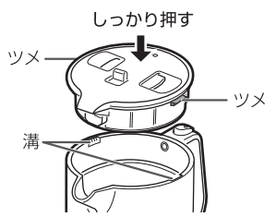
上ぶたのはずしかた、つけかた

● はずしかた

①上ぶた開閉つまみを指でつまみ、
②持ち上げます。

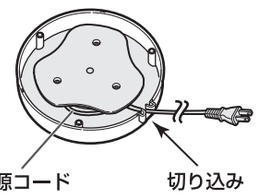
● つけかた

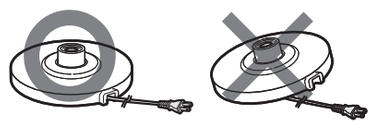
①「カチッ」と音がして、上ぶたの左右のツメが本体の溝にはまるまで、上からしっかり押してください。



電源コードの長さ調節について

電源コードを電源スタンドの底面に巻きつけて、必要な長さに調節してください。





●電源スタンドは安定した所に置き、電源コードは電気スタンドの切り込みにセットしてください。

＊電源スタンドが不安定な状態になり、転倒の原因となったり、お湯がこぼれてやけどやけがをするおそれがあります。

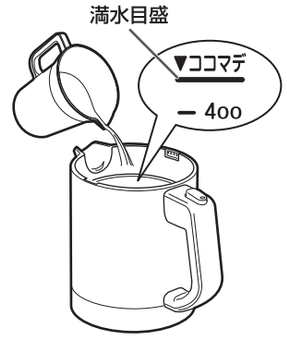
ご使用方法

7ページへつづく

＊初めて使うときや長時間保管していたときは、電気ケトル本体の内容器および上ぶたの内面を水またはぬるま湯でよくすすいでからご使用ください。

＊本製品は保温機能はついていません。必要なときに必要な量を沸かしてください。

1 水を入れる



① **上ぶたをはずします。**

② **必要な量の水を別の容器で入れて、上ぶたをつけます。**

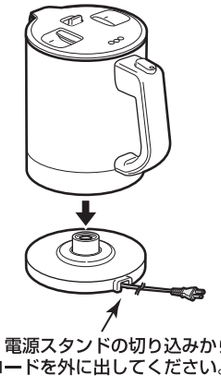
- ●水道の蛇口から直接給水しないでください。
- ●満水目盛以上水を入れないでください。
  入れすぎると注ぎ口や蒸気口より、お湯がふきこぼれるおそれがあります。
- ●電源スタンドの上に本体をのせたまま、水を入れないでください。
  (電源スタンドに水がかかり、故障の原因となります。)

2 電源スタンドにセットする

① **本体接続部と電源スタンド接続部を合わせて置きます。**

② **切替レバーが「止める状態」になっていることを確認します。**

- ●電気ケトル本体に上ぶたが確実についていることを確認してください。
  確実についていないとお湯が沸いても電源が OFF しない場合があります。
- ●本体接続部と電源スタンド接続部に、水がついていないか確認します。
  ＊水がついている場合、タオルなどでふき取ってください。



3 さし込みプラグをコンセントにさし込み、電源スイッチを入れる

⚠ 警告

- ●さし込みプラグは、コンセントの奥まで確実にさし込む。
- ●定格15A以上のコンセントを単独で使用する。
- ●コンセントのさし込みがゆるいときは使用しない。

① **電源スイッチを「ON」にして、電源を入れてください。**

- ●電源を入れると、湯沸かしランプが点灯します。

② **お湯が沸くと電源スイッチが自動的に切れて、湯沸かしランプが消灯します。**

- ●お湯が沸く前に電源を切りたいときは、電源スイッチを「OFF」にしてください。
- ●本製品は保温機能はついていません。
  ※お湯を沸かしている間は移動させたり、上ぶたをはずしたり、蒸気口に手を近づけたりなど、絶対にしないでください。
  やけどのおそれがあります。

沸き上がり時間の目安
(水温20℃、室温20℃)

満水時　約4分

ご使用方法

4 お湯を注ぐ

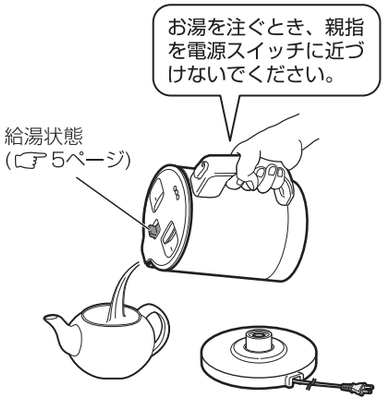
※電源スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。
※蒸気口より蒸気が出なくなったことを確認してから、お湯を注ぎます。

① 電源スタンドから電気ケトル本体をはずします。

② ロックレバーをスライドさせ、「給湯状態」にしてお湯を注いでください。

③ お湯を注ぎ終わったらロックレバーをスライドさせ、「止める状態」にして電源スタンドの上にもどしてください。

※沸とう直後に上ぶたをはずさないでください。
やけどをすることがあります。



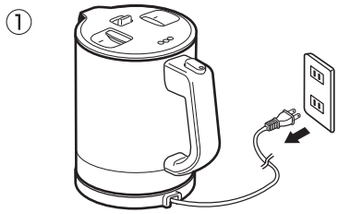
5 ご使用後

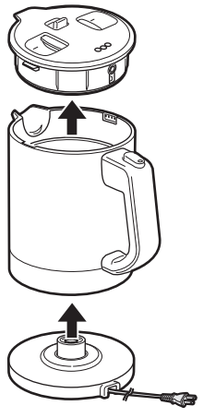
① さし込みプラグをコンセントから抜いてください。

●ぬれた手でさし込みプラグを抜きさししないでください。
感電やけがをすることがあります。

② 電源スタンドから電気ケトル本体をはずし、上ぶたをはずしてください。

●上ぶたをはずすとき出る蒸気に、触れないでください。
やけどをすることがあります。



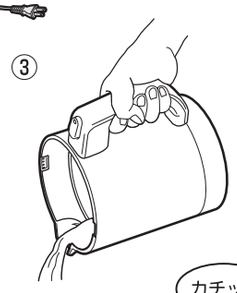


③ 注ぎ口からお湯を捨て、電気ケトル本体内部を空にしてください。

●注ぎ口からのしずくが手にかからないように注意してください。
やけどのおそれがあります。

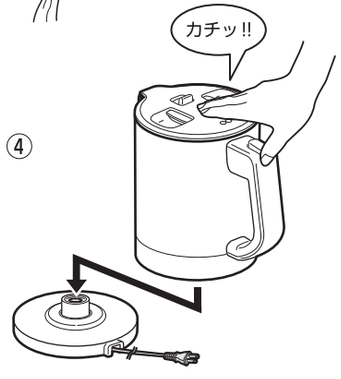
●電気ケトル使用後しばらくすると、「カチッ」と音がすることがありますが、これは熱せられたプラスチックや金属部が冷めるときに発生する音ですので、製品に問題はありません。

※残り湯を放置すると、電気ケトル本体内部の変色や腐食の原因となります。



④ 上ぶたをつけて、電源スタンドの上にもどしてください。

●「カチッ」と音がして、上ぶたの左右のツメが本体の溝にはまるまで、上からしっかり押してください。



お手入れのしかた

＊必ずさし込みプラグを抜き、残ったお湯を捨て、本体が冷めてからお手入れしてください。

※ 食器洗い乾燥機、食器乾燥器を使用しないでください。
故障や変形の原因となります。

※ みがき粉・たわし・ベンジン・シンナー・アルコール・有機溶剤を含んだワックスなどは使用しないでください。

※ 長期間使用しないときは、乾いたふきんで水分をふき取り、よく乾燥させてから、ほこりが入らないようにポリ袋などに入れて大切に保管してください。

電気ケトル本体外面、上ぶた外面、電源スタンド

① 固く絞ったふきんでふいてください。

② 汚れがひどい場合は、水でうすめた台所用洗剤を含ませて絞ったふきんでふき、その後洗剤をよくふき取ってください。

●電気ケトル本体底部・電源スタンドには水をかけないでください。

⚠ 警告 丸洗いは絶対にしないでください。
本体内部に水が入り、感電・ショート・故障の原因となります。

電気ケトル本体内部

① ぬれたスポンジなどでふき、内容器の半分くらいまで水を入れ、すすいでください。

●ミネラルウォーターやアルカリ整水器の水は、本体内部が変色したり、白い浮遊物ができやすくなります。衛生上問題ありませんが、汚れが目立ってきましたらクエン酸を使い、定期的にお手入れをしてください。
(使用される水質、湯沸かし回数により汚れやすさや汚れの状態は違います)

クエン酸洗浄のしかた

① 内容器にクエン酸を30g入れ、水を満水目盛まで入れて混ぜ合わせます。

② 上ぶたをつけて、さし込みプラグをコンセントにさし込みます。

③ お湯を沸かし、その後、約2時間放置します。

④ お湯を捨て、水で充分すすぎます。

⑤ クエン酸のニオイをとるために水だけで沸かし、上ぶたをつけた状態でお湯を捨ててください。

※ 空だきによる電気ケトル本体内部の変色はとれません。

消耗品

●内ぶたパッキンは、消耗品(有償)です。

※1年を目安に確認し、汚れ・損傷などがある場合は、そのまま使用しないでお買上げの販売店、または当社「お客様相談室」にご相談ください。有償にて交換いたします。
(YU-K06A1の内ぶたパッキンとご指定ください。)

※内ぶたパッキンが劣化した状態で使用すると、誤って倒したときに、上ぶたと電気ケトル本体のすき間からお湯が流れ出て、やけどのおそれがあります。

故障かな？と思ったら

修理をご依頼される前に、次のことをお確かめください。

症　状	確認してください	処　置	参照ページ
お湯が沸かない 湯沸かしランプが点灯しない	さし込みプラグが、コンセントからはずれていませんか？	さし込みプラグをコンセントに奥まで確実にさし込んでください。	6
	電源スタンドに電気ケトル本体がきちんとセットされていますか？	電源スタンドに電気ケトル本体をきちんとセットしてください。	6
	電源スイッチを「ON」にしましたか？	電源スイッチを「ON」にして、電源を入れてください。	6
	本体接続部や電源スタンド接続部に金属片やごみが付着していませんか？	さし込みプラグをコンセントより抜いてから、金属片やごみを取り除いてください。	2
注ぎ口や蒸気口からお湯が自然に出る	満水目盛以上の水を入れて、お湯を沸かしていませんか？	水量を満水目盛以下に減らしてください。	6
注ぐとき、上ぶたをはずすときに「カラカラ」という音がする	――	万一転倒したときに、お湯の流出を防ぐための部品の動く音です。 故障ではありません。	―
湯沸かし時に音がする	――	湯沸かし中に発生する気泡がはじける音です。故障ではありません。	―
湯沸かし時の音が大きくなる	内容器が汚れてくると、沸とう時の音が大きくなります。	クエン酸で内容器をお手入れしてください。	8
お湯がにおう	水道水に含まれる消毒用塩素が残ることがあります。	気になる場合は、市販の浄水器などをご使用ください。	―
	使い始めは樹脂などのニオイがすることがあります。	ご使用にともない少なくなります。	―
お湯に白いものが浮く	ミネラル分の多い水（特にヨーロッパ産などのミネラルウォーター）は、加熱されたミネラル分が結晶になり現われることがありますが有害ではありません。	クエン酸で内容器をお手入れしてください。	8
使用後しばらくすると「カチッ」という音がする	――	熱せられた部品が、冷めるときに発生する音です。故障ではありません。	7
ハンドルの下から湯滴がたれる	――	沸とう時の蒸気を感知して電源が切れる仕組みになっています。蒸気がハンドルの下から湯滴となってたれることがありますが、故障ではありません。	5

愛情点検　**長年ご使用の電気ケトルの点検を！**

こんな症状はありませんか

- 電源コードやさし込みプラグがふくれるなどの変形や変色、損傷している。
- 電源コードの一部やさし込みプラグがいつもより熱い。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 本体部がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いニオイがする。
- 本体から水漏れする。
- その他の異常や故障がある。

こんなときは

使用を中止してください。
故障や事故防止のため、さし込みプラグを抜いて、必ずお買上げの販売店に点検をご相談ください。

こんなことはありませんか　さし込みプラグにほこりやごみがたまっている。

→ ほこりやごみを取り除いてください。

仕 様

品　番	YU-K06A1	外形寸法（幅×奥行×高さ）	本体のみ	約 143mm × 225mm × 188mm
容　量	0.6 L		電源スタンド含む	約 143mm × 225mm × 204mm
定　格	交流 100 V　1200 W 50－60 Hz 共用	質　量	本体のみ	約 0.9 kg
			電源スタンド含む	約 1.1 kg
電源コードの長さ	約 1.3 m	温度過昇防止装置	空だき防止用サーモスタット、温度ヒューズ	

※仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

修理サービスについて

（1）保証書

- この製品には、保証書がついています。
  保証書は、お買上げの販売店で『販売店名・お買上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。なお、製品の修理以外の保証はいたしかねます。
  保証期間は、お買上げ日より本体1年間です。

（2）修理を依頼されるとき

- 保証期間中は
  内部機構をさわらずに（保証期間外の場合でも内部はさわらないでください。）お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
  保証書の記載内容により修理いたします。保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。
- 保証期間が過ぎているときは
  お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「お客様相談室」にご相談ください。
  修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

（3）補修用性能部品の保有期間

この電気ケトルの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打切後5年です。

（4） ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

- お客様ご自身での分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。

（5）修理サービスについてご不明な場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「お客様相談室」にお問い合わせください。

- ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、株式会社ヤマダ電機「お客様相談室」にお問い合わせください。

株式会社ヤマダ電機

お客様相談室や保証書におけるお客様の個人情報のお取扱いについて

- お客様相談室でお受けした個人情報は、修理やご相談への回答などに利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該商品に関する株式会社ヤマダ電機および関係会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。その場合も当社と同等の個人情報保護を行わせますので、ご了承ください。
- 保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動に利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。